

令和 7 年度 第 3 6 回御幸公園梅香事業推進会議 摘録

日 時	令和7年8月7日（木） 14：00～15：15		
場 所	幸区役所 4階 第4会議室		
議 題	1 令和7年度 各課事業報告について (1) 観梅会実施報告（企画課） 資料1 (2) うめかおる寄附・募金の受付状況（報告）（総務課） 資料2 (3) 御幸公園施設（梅林）の整備について（道路公園センター） 資料3 2 令和7年度 各課事業計画について (1) 観梅会の開催について（企画課） 資料4 (2) うめかおる写真展及び川柳コンクール（地域振興課） 資料5 (3) 歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課） 資料6 (4) 市民との協働の取組（道路公園センター） 資料7 (5) 令和7年度御幸公園施設整備予定（道路公園センター） 資料8 3 その他 御幸公園梅香事業の今後について（道路公園センター） 資料9		
出席者	□委員 幸区町内会連合会 中川 潔 委員長 幸観光協会 加藤 邦彦 副委員長 幸区町内会連合会 高橋 吉明 委員 幸区町内会連合会 加藤 亨 委員 幸区町内会連合会 岩澤 達夫 委員 古市場町内会 富永 和吉 （伊東 信子 委員代理） 小向仲野町新生会 平林 吉成 委員 幸区老人クラブ連合会 泉 宣枝 委員 幸区子供会連合会副会長 神谷 厚子 委員 幸区文化協会会長 市川 よし子 委員 川崎総合科学高等学校校長 濱野 雄功 委員 □関係者 副区長 勝野副区長 総務課 郷野課長 企画課 塚本課長、林課長補佐、奉養主任 地域振興課 仲藤課長、吉成係長 生涯学習支援課 加藤課長 □事務局 道路公園センター 沼田所長、山口担当課長、村石担当課長、星野担当課長、中村課長補佐、浅見課長補佐、白川主任、齋藤職員、山田職員、峯職員、熊谷職員		
欠 席	御幸中学校校長 吉村 尚記 委員 御幸小学校校長 滝口 太志 委員 （株）東芝小向事業所 伊延 次郎 委員 区長 山口 美穂 顧問		
傍聴者	0人		
決定事項	各課からの議題については、提案のあったとおり進めることとする。		

(事務局から次の事項を説明し、了承を得た)

- ・ 川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴を許可していること。
- ・ 行政の記録や市政だより等への資料のため、写真撮影及び録音を行うこと。

I 委員長挨拶

本日は酷暑の中、御幸公園梅香事業推進会議ご参加いただき誠にありがとうございます。このところの暑さもあり御幸公園の梅林の状態についても心配しております。

観梅会の来客者は、令和5年度は約2300名、令和6年度は約3000名ということで聞いております。年々来客者が増えてきておりますが、観梅会のみならず、梅林が幸区区民にとって、憩いの場となり、他の地区からも幸区といえば梅林があると思ってもらえるように、多く広めていきたいと思っております。

梅林での植樹を増やしていく、というより、サポーターを増やす等、皆様と梅林の維持管理をいかに行っていくかという点に重きを置いていきたいと思っております。

II 議題

1 令和7年度 各課事業報告について

議題1 (1) 観梅会実施報告(企画課)【資料1】

1. 事業報告

- ・ 【資料1】を説明。
- ・ 昨年度は、イベント参加人数が3000人ほどいた。
- ・ 実施時の怪我やトラブル等はなかった。
- ・ 実施後アンケートでは328件の回答のうち、満足頂いたとの回答がほとんどであった。
- ・ 次回に向けたイメージとして、当日イベントの開催は、開花状況を踏まえて2月中旬が妥当と考えており、昨年度に引続き飲食店出店、音楽演奏等を検討している。各イベントの配置については、昨年度と同じ予定である。悪天候時の対策については引き続き検討する。

2. 質疑や意見

(観梅会の感想について)

委員長 : 去年以上に観梅会のアピール度を上げていく事を考えていきたい。

神谷委員 : 去年、一昨年と、子供たちが参加できるイベントが増えて、イベントの参加人数も増えてきているので、これからはいろんなイベントを考えてほしい。

議題1 (2) うめかおる寄附・募金の受付状況(報告)(総務課)【資料2】

1. 事業報告

- ・ 【資料2】を説明。
- ・ 今年度から報告のみとなっている。

2. 質疑や意見

(アピール度について)

委員長 : 募金箱をもう少し大きくできないか、アピール度を高めていきたい。

事務局 : 昨年に募金のポスターを作成して、募金額が昨年度と比べ大幅に増えている。今後も、より多くの募金をお寄せいただけるような方法を検討していく。

議題1 (3) 御幸公園施設(梅林)の整備について(道路公園センター)【資料3】

1. 事業報告

- ・ 【資料3】を説明。
- ・ 擬木柵の設置、ベンチの新設、梅の補植・新植を行った。

2. 質疑や意見

(御幸公園の梅林アピール度について)

市川委員 : ベンチをもう少し増やしてもいいのではないかな。

: 今後憩いの場として活用するにあたってベンチを増やす予定はあるのか。

事務局：昨年度開催した緑化フェアで、展示したパレットベンチを御幸公園内に設置する等といった、憩いの場を増やしていく考えはある。しかし、ベンチを増やしていく検討はするものの、ベンチを増やしすぎると、ゴミが増えるなど他の課題が出てくることもあるので、バランスよく整備していきたいと思っている。

平林委員：大田区池上にある梅林があるがそこに対抗するために梅を増やしていく予定はあるのか。また池上の梅は何本生えているか把握をし、梅を何本ぐらい埋めていくと考えているのか

事務局：池上の梅の本数は把握していないが、当初の予定は180本と予定をしており、予定よりも大幅に植樹できている状況になっている、今後の梅香事業をどう進めていくかを委員の皆様と協議をしていき、梅を今後どれくらい増やしていくかは協議事項になってくる。

2 令和7年度 各課事業計画について

議題2（1）観梅会の開催について（企画課）【資料4】

1. 事業計画（案）等の説明

- ・【資料4】を説明。
- ・観梅会の開催について、2月14日前後を第1希望として日程調整予定である。

2. 質疑や意見

委員長：PRの方法について、市政だよりだとなかなか読む人読まない人がいて、差があるのでタウンニュース等で観梅会の時期の前振りをした方がいいのではないかな。

観梅会についてはYOUテレビに伝えれば来てくれるので検討をお願いしたい。

3. 令和7年度の事業計画について

委員長：観梅会の1日イベントの開催日を令和8年2月14日とし、この案で進めてください。

議題2（2）うめかおる写真展及び川柳コンクール（地域振興課）【資料5】

1. 事業計画（案）等の説明

- ・【資料5】を説明。

2. 質疑や意見

副委員長：貰った報告書に絵画コンクールとあるが過去に行っていたのか。

事務局：推進計画が制定された時、絵画コンクールという名称を使い実施していたようだが、今は川柳コンクールを実施し浸透してきている。

副委員長：観梅会の会場に川柳コンクールの作品を展示することは可能か。

事務局：観梅会の中で検討していきたいと思っている。なるべく多くの展示をしていきたいと思っている。

神谷委員：作品の展示をすることで生徒も保護者の方も興味を持ちすごくにぎやかになると思うのでぜひ検討してもらいたい。

3. 令和7年度の事業計画について

委員長：この案で進めてください。

議題2（3）歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課）【資料6】

1. 事業計画（案）等の説明

- ・【資料6】を説明。

2. 質疑や意見

- ・特になし

3. 令和7年度の事業計画について

委員長：この案で進めてください。

議題 2 (4) 市民との協働の取組 (道路公園センター) 【資料 7】

1. 事業計画 (案) 等の説明

- ・【資料 7】を説明。
- ・総合科学高等学校ボランティア同好会の方には梅林の維持管理として、圃場への水やりを継続して行ってもらっている。
- ・梅の実の摘果を 5 月 23 日に実施
- ・うめサポについて、昨年度と同様の取り組みに加えて、今年度は梅の木の剪定講習会を 9 月 17 日に開催予定。10 月 18 日の区民祭における梅香ブースでの取り組みを行う。梅サポーターは現在 22 名で、今年度に入り 2 名新たに登録をしてもらった。
- ・今年度も昨年度に引続きクラフトビールを東海道 BEER 川崎宿工場に造ってもらっているが、昨年度より 1.5 倍の分量で梅を渡している。

2. 質疑や意見

(梅香サポーターの人数について)

副委員長：摘果作業と記載があるが、収穫と書かないのはなぜか

事務局：梅香事業については、梅の花を楽しんでもらうことが目的となっていて、梅の実の花の為にしないので、摘み取るということが花のためになる事もあり、摘果と記載している。

副委員長：理解したが、今後は収穫と書いても良いのではないか

事務局：収穫祭として事務局側も行っていきたいが、収穫祭とすると、大勢の人が参加した場合、皆さんの手に渡るか不安なところがある。区長からも意見をもらい、今後のやり方については、より多くの人に楽しんでもらえるように検討していく。

副委員長：摘果の前に無断で実を摘み持ち帰る人がいると聞いているが、今年はどれだけの人が持ち帰ったのか。

事務局：正確にどれだけの人が行ったかは不明だが、うめサポの方の巡回協力もあり、未然に防いだ事実はある。

委員長：この案で進めてください。

議題 2 (5) 令和 7 年度御幸公園施設整備予定 (道路公園センター) 【資料 8】

1. 事業計画 (案) 等の説明

- ・【資料 8】を説明。
- ・ベンチ新設、梅の補植、梅林内の施設の補修

2. 質疑や意見

(最終的な形について)

委員長：老朽化しているベンチは数多くあると思うが 2 基だけでいいのか。

事務局：予算の都合もあるため、一気に行うことはできない。

3. 令和 7 年度の事業計画について

委員長：この案で進めてください。

議題 2 (6) 御幸公園梅香事業の今後について (道路公園センター) 【資料 9】

1. 事業計画 (案) 等の説明

【資料 9】を説明。

2. 質疑や意見

加藤委員：今後、規模感含めて、どのような梅林にしたいかという具体的な構想を持つ必要があると思う。例えば、明治天皇が鑑賞した梅林の復活を謳うのであれば、その梅林が具体的にどのようなものだったかを把握しなければならないし、その維持管理の手法を学ぶために、他の自治体の規模の大きい梅林の事務局に赴き必要なことを学ばなければならない。そのあたりをどのように考えているか。

事務局：過去平成 27 年から 3 年間、三溪園をはじめ有名な梅園を見学はしている。しかし、見学以

上の事となると、公園の形態、管理者のことや、入場料の有無等、条件が違ってくる。できる限り委員のご意見に近づけるような形を取れるよう検討し、お示しできるようにする。

副委員長 : 取組状況の報告の中で、未達のものがあるが、それらも細かく見ていけば達成できていると思う。令和6年の観梅会には3千人を超える人が訪れ、大きく素晴らしい成果を残すことができた。この要因を事務局はどのように考えているか教えてほしい。また、今後の取組の中で、植樹、収穫（摘果）、観梅という3つのそれぞれのイベントで集客するにあたり、広報のやり方が重要になると考えるため、よく検討してほしい。

事務局 : 集客増の要因に関しては、委員の皆様や地域の皆様のご協力あつての物だと思う。文化協会さんが実施している野点や、総合高校さんや御幸中学校さんによる演劇や演奏等の発表等もあり、梅を見る事だけが目的でなく、子供たちも多く集まってくるようになった。

市川委員 : 茶道部の先生方から、野点が継続するのであれば、協力させていただきたいとお話を受けている。幸区や御幸公園の名前の由来が明治天皇の小向梅林への行幸である事等、歴史のPRも必要と感じる。ホームページ内の説明においても、そういった歴史についても記載し、学校の子供たちにも知ってほしい。そのような取組を、学校や教育委員会と連携してやっていただきたい。

事務局 : 承知した。取組について検討する。

1 第37回御幸公園梅香事業推進会議の開催予定

事務局 : 次回の御幸公園梅香事業推進会議は、令和7年11月21日（金）14時からを予定しています。

2 参考資料

参考資料1 : 令和7年度御幸公園梅香事業スケジュール

参考資料2 : 御幸公園梅香事業実施要綱

参考資料3 : 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

参考資料4 : 御幸公園梅香事業庁内連絡会議設置要綱

参考資料5 : 御幸公園梅香事業推進会議名簿

参考資料6 : 第34回御幸公園梅香事業推進会議議事録

以上